



2026 年 10 月 8 日

船主様・管理会社様・造船所様 各位

株式会社信貴造船所

〒590-0831 大阪府堺市堺区出島西町 3 番 36 号

TEL : 072-241-2033 FAX : 072-244-1728

代表取締役 橘 潤治

件名：救助艇 VOX46M 搭載コンパスの取付方向に関するお詫びと改善対応のお願い

平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社製救助艇 VOX46M に搭載しておりますコンパスの取付方向に誤りがある事が判明いたしました。

多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

標記の件につき、下記のとおりご報告申し上げますとともに、取付方向変更のお願いを申し上げます。

記

1. 対象

救助艇型式	: VOX46M のみ
コンパス	: PLASTIMO OFFSHORE105/135 のみ
製造時期	: 2019 年 2 月以降

2. 経緯

先般、弊社製救助艇 VOX46M を搭載する他船において、救助艇コンパスの示す方位が本船コンパスの方位と大幅に異なることをご報告をいただきました。乗組員の皆様のご協力のもと調査いたしました結果、救助艇コンパスの基線（赤色）の向きが真逆に設置されていることが判明いたしました。

弊社にて調査いたしました結果、2019 年 2 月以降に製造した救助艇型式：VOX46M において、同様に基線の向きが誤って設置されていた事を確認いたしました。

本件は日本海事協会（NK）へ報告しており、NK の指示に基づき、メーカーである弊社の責任の下、対象船舶への周知および是正を進めております。

3. 不具合の内容

コンパスの基線が真逆に設置されている場合、表示される方位が約 180 度ずれることとなり、緊急時に走行したい方向とは逆の方向へ進むおそれがございます。

なお、本件は救助艇搭載のコンパスに限るものであり、本船の航海計器には影響はございません。

4. お詫び

本件は、救命設備として最も基本的な機能である方位表示に関わる不備であり、緊急時には乗組員の皆様の生命に直結しかねない重大な問題でございます。弊社製品の品質に対する信頼を大きく損なう結果となりましたことを、深く反省しております。

本件は、弊社におけるコンパス取付方向の確認・管理が不十分であったことに起因するものでございます。今後は、製造・検査工程における確認体制を見直し、再発防止に努めてまいります。

多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

5. 正しい取付方向

救助艇型式 : VOX46M

コンパスタイプ : PLASTIMO OFFSHORE105/135

誤) コンパス基線 (赤色) の向きが船首側を示して設置

正) コンパス基線 (赤色) の向きは船尾側を示して設置

6. お願い

誠にお手数をおかけし申し訳ございませんが、貴社管理船の救助艇が該当するかご確認をお願い致します。コンパス基線 (赤色) の向きが船首側を示して設置されている場合は添付の「コンパス向き変更要領書」に従い、救助艇コンパスの向きの変更をお願い申し上げます。作業はマイナスイバーのみで実施いただけます (作業時間は約 5 分～10 分)

管理会社様・造船所様におかれましては、本船ならびに船主様への周知につき、ご協力をお願い申し上げます。救助艇型式がご不明な時は弊社へお問い合わせ下さい。

7. 添付資料

コンパス向き変更要領書 (和文・英文)

8. お問い合わせ先

株式会社信貴造船所：営業部 井上 美貴

TEL：072-241-2033 FAX：072-244-1728 E-mail：ino@shigi-sb.co.jp

以上